

低炭素コミュニティ創造@真駒内に向けた プレ・アクションプログラム

〒060-0906
北海道札幌市東区北6条東2丁目3-6
電話:011-788-5480
E-mail:info@velotaxi-sapporo.jp
http://velotaxi-sapporo.jp



はじめる助成

1年目

実践



住民意識調査戸別訪問実施前の様子

住民意識調査 **289**サンプル

フォーラムの開催 **60**人

今年度計画の達成度 **90%**

活動の全体目標に対する
達成度 **60%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

フォーラム翌日の10月22日が衆議院選挙の投票日となり、予定していた自治体関係者等が不参加となった。

■ 工夫した点

第2回タウンミーティングではパネリスト、参加者全員で今後のまちに対する意見をライブドローイングで可視化することができた。



課題

市内で少子高齢化が進む南区の拠点である真駒内において、免許返納による移動困難や商店街減少による生活困難など移動手段の喪失が顕在化している。

目標

世代間や障がいの有無など垣根を超えた誰もが住みやすい低炭素コミュニティのあり方について議論し、低炭素コミュニティのモデルとなる。

活動内容と成果

①住民意識調査を実施。289サンプル ②真駒内タウンミーティングの開催(2回): ●イギリスを中心にショップモビリティの紹介と真駒内地区における可能性 ●まちづくりコンペ優勝チームによるまちづくり活動事例。若手グ

ループとのトークセッションとライブドローイングによる真駒内未来予想図作成
③「低炭素モビリティ×コミュニティLow Carbon Forum」の開催:人口減少の実態と低炭素、モビリティ、地域課題を切り口とした、各分野の専門家による情報提供



ライブドローイングによる「真駒内未来予想図」

今後の展望

環境意識、新しいモビリティに対する認知、受容度が高いことが調査により把握できた。地域住民がこれからのコミュニティのあり方を体験等を得ながら継続的に取り組めるよう協働し、実施していきたい。